

全国社会人関西大会

全国社会人大会関西大会は、7月24、31、8月7日、紀三井寺、うつば、鴻野池、太陽が丘、京都の各グラウンドで行われた。Aブロックで三洋電機洲本が勝ったほか、京都紫光、京都府警、三菱自工京都、三菱電線がそれぞれ各ブロックで勝ち、9月23日から27日まで室蘭市入江運動公園ほかで開催される全国大会の出場権を獲得した。

第24回 全国社会人選手権関西大会結果

三西青阪京伏近三京豊奈神三京大日本三ヤン枚	8	0	2	0	4	2	3	0	4	3	2	0	5	0	4	3
洋淡ク百都見大菱崎ク大戸自精工印F	4	12	17	04	35	04	32	01	05	04	1	2				
洲フ店業球学神工府ラF工教ラ石電尼劇																
本C和大会部戸警大ブC都員ブ																

京都国体 成年、少年とも出場を決める

京都で開催される第43回国民体育大会の近畿地区代表決定戦は、8月26、27、28日と紀三井寺運動公園で行われ、兵庫県は成年男子1部、2部、少年男子の3チーム共に勝ち、本大出場を決定した。

〈成年男子1部〉	代表(兵庫、大阪)
兵庫	1
奈良	0
滋賀	1
和歌山	0
大阪	5

〈成年男子2部〉	代表(兵庫)
和歌山	1
大阪	1
滋賀	5
奈良	0
兵庫	3

〈少年男子〉	代表(兵庫、奈良、滋賀)
奈良	1
兵庫	4
和歌山	2
大阪	1
滋賀	1

国体参加選手名簿兵庫県代表

成年男子1部	成年男子2部
監督 細谷 一郎	監督 福山 嘉夫
1 GK 松岡 泰典	1 GK 福山 嘉夫
2 DF 山本 伸吾	2 DF 山本 伸吾
3 〃 安富 学	3 〃 安富 学
4 〃 横田 滋	4 〃 横田 滋
5 〃 西田 正雄	5 〃 西田 正雄
6 〃 福田 貴之	6 〃 福田 貴之
7 MF 八木 清悟	7 MF 八木 清悟
8 〃 山名 幸男	8 〃 山名 幸男
9 〃 荒瀬 光彦	9 〃 荒瀬 光彦
10 〃 厚田太加志	10 〃 厚田太加志
11 FW 小丸 俊幸	11 FW 小丸 俊幸
12 GK 安東 法郎	12 GK 安東 法郎
13 FW 笠谷 忠孝	13 FW 笠谷 忠孝
14 〃 鈴木 利章	14 〃 鈴木 利章
15 〃 細谷 一郎	15 〃 細谷 一郎

天皇杯兵庫県大会

第68回(昭和63年度)天皇杯兵庫県大会は、4月初旬から8月上旬まで県下各グラウンドで行われた。その結果関西学院大学、西淡FC、明南FC、旭硝子高砂の4チームが各ブロックを制し、関西大会へ駒を進めた。

第68回(昭和63年度)天皇杯兵庫県大会結果

Aブロック	Cブロック
関西学院大	神戸FC1970
神戸学院大	武庫川同好会
日本油脂尼崎	武庫川クラブ
ナブコ	明星蹴球団
アーセナル	北須磨クラブ
明北クラブ	香寺SC
関労クラブ	香谷クラブ
シンエー	香寺SC
明石高専	明南大学
芦屋大学	明石FC
サントアンドレ	津田SC
神鋼加古川	SDF姫路
関電神戸	FC別所
市西クラブ	シスメックス
尼崎FC	ヤンマー尼崎
川重発本	三菱重工高砂
神大同好会	明南FC
日触姫路	御津体協
大阪チニウム	神戸チェーン
三菱重工神戸	新日鉄広畑

Bブロック	Dブロック
神戸市役所	旭硝子高砂
鐘化高砂	灘FC
長田クラブ	ビートルズB
昭と精機	姫路FC
明倫クラブ	姫路愛好会
三菱電機姫路	鳳鳴FC
FC加古川B	八千代FC
丹友クラブ	神崎高級工機
産業技術短大	阪急電鉄
神鋼KFC	神戸商科大学
製鉄化学	日亜鋼業
FC加古川A	社FC
滝川クラブ	吉川FC
姫路スポーツマン	FCオルフェス
古河電工大阪	三菱電機伊丹
双和クラブ	甲陽クラブ
御影クラブ	ビートルズA
上ヶ原クラブ	甲山FC
西淡FC	神戸高専
	三木FC

少年男子		
監督	坪井 正治	36 赤塚山高
GK	熊本 幸二	17 八代学院
DF	中川 浩二	18 〃
◇	遊木 浩二	18 赤塚山高
◇	小世 一成	18 滝川第二
◇	坂根 孝行	17 芦屋高
MF	町 輝男	18 明影工
◇	泉 竜二	18 滝川第二
◇	斎藤 正典	18 三原高
FW	指根 雅弘	18 明影高
◇	小林 直樹	18 福岡高
◇	中林 正善	18 滝川第二

GK	山田栄一郎	17 滝川第二
DF	山本 泰亮	18 須磨東
◇	森岡 清行	17 神戸弘陵
MF	岩井 莊衛	18 須磨東
◇	橋本 忠久	18 八代学院
DF	久保 正昭	17 明石北
FW	田中 義教	16 伊丹北
◇	豆成 修	18 神戸弘陵
MF	梅澤 学	15 神戸弘陵

審判委員会よりお知らせ...No.13

▶活動報告 (中学) 中学生ラインズマン講習会 7月25、26日 於 灘中学校 講師: 藤田、榎原 他 受講者数 142名
例年どおり中1ジュニア大会を利用しての実技講習を含め、2日間にわたり講習が行われた。年々受講者数が増え、実技が十分に行われない状態になってきており、認定を受けて線審を行う生徒諸君には練習試合等で研修を行うよう希望する。

(一般) 新規 4級 取得講習会 9月3日 於 勤労会館 講師: 榎原、中桐 受講者数 67名

▶日本協会よりの通達 以下にあげる通達文が、7月26日付で、日本サッカー協会から出ましたので、お知らせします。

- 通達
- 競技中に水を飲むことについて
競技者が競技時間中に水を飲む必要が生じた場合は、次の方法に限って認める。
(1) 飲み物は水に限られる。
(2) 各チームが、軟らかい材質で作られた容器を用意し、ハーフウェイラインの両外側に立てられた旗の外側、および自軍ゴールのネット後方に、予め水を置いておくことができる。
(3) 競技者は、必要が生じた場合に上記の場所へ行って飲水し、直ちに競技場に戻る。この場合に限り競技場の入退場に主審の許可をえる必要はない。また、飲水はインプレー中、アウトプレー中を問わない。
(4) 上記の方法は昭和63年8月1日より日本サッカー協会主催の大会において試行する。

- すね当ての着用について
昭和63年9月1日以降に開催される日本サッカー協会主催の大会において、競技者は競技中「すね当て」を着用しなければならない。

解説
1. FIFAでは医事委員会の勧告を受けて既にスペインワールドカップから競技中の飲水を認めていた。これは脱水による競技者の健康上の問題と競技能力の低下を防止しようとするものである。日本でもFIFAの決定を受けて競技中の飲水を認めることになり、その方法を検討した結果上記の決定を見たものである。
水に限るとしたのは、含有物が競技場施設に与える影響を考慮したものである。

神戸市社会人運営会議予定 次回 10月13日 (木)

18時30分から神戸市立勤労会館4階会議室。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。
〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10 三木記念神戸市立スポーツ会館内 神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753
なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



ユ-ハイム

この夏国際都市神戸は国際試合で花ざかり



第2回国際少年大会で リオデジャネイロが来神

▷(8月23日、ユニバー総合メイン) 神戸市選抜 1 { 0-1 } 1 リオデジャネイロ 6年生 1 { 1-0 } 1 ネイロ

第2回世界少年サッカー大会は8月26日から28日まで東京西が丘で行われ、日本代表が韓国を決勝で破り初優勝を飾ったが、ブラジルのリオデジャネイロは友好都市の神戸市と親善試合を行った。ユニバー総合メイン競技場の美しい芝でブラジルと対戦した神戸市選抜6年生は、天津市を訪問したメンバーとほ



▲サマー・フェスティバルから 天津市和平区選抜が好プレーを見せた。

第18回神戸ジュニア・サマー・フェスティバルは今回から市協会と神戸FCとの共催となり、8月27日から29日までユニバー記念メイン会場ほか市内9会場で盛大に行われた。中3以下の部、小6以下の部に16チーム、中1、小5、小4以下の部にそれぞれ8チームの合計54チームが熱戦を繰り広げた。今年は小6以下の部に外国招待チームとして中国天津市和平区選抜を迎え交流を図ったが、将来国家代表をめざす彼らのレベルは非常に高く見事優勝を飾った。
今回は全チームに芝生のグラウンドで試合をしてもらおうと5面用意した。参加チームは美しいグラウンドで満足の様子だった。

中3以下の部では、古河、トヨタなど関東のクラブ勢は不振だったが、日産を中心とした神奈川クラブJr選抜が圧倒的な強さを見せ優勝した。清水FCもサッカー王国らしく健闘したが決勝で涙をのんだ。中1以下の部の決勝は昨年と同じく日産対読売の対戦となった。今季、全日本少年大会、全日本クラブ・ジュニア・ユース大会、全日本クラブユース大会、全日本女子選手権と全ての部門で優勝し、全年代を制覇してしまつた読売に対し、日産も必死で対抗。延長戦も終わりと思われた後半終了間際に日産が決めた念願の優勝を飾った。小6以下は天津が、小5以下は神戸

サッカーの母国からも イートン校が来神

サッカーの母国イギリスからパブリックスクルの名門、イートン校のサッカーチームがやってきた。これは河本春男市協会会長の招待で、会長の母校である刈谷高校が創立70周年を迎えるに当り、創立以来模範としてき

1988 9月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 ☎(078)232-0753
発行人および編集人 一北 四郎
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 ☎(078)861-3100

毎月10日発行 購読料 1部50円

「国際都市神戸」——今年はこの名にふさわしく国際試合の盛んな夏となった。
今年で2回目を迎えた「世界少年大会」ではサッカーの本場ブラジルからリオデジャネイロが来神、神戸市少年選抜6年生と対戦。市選抜はブラジルの個人技によく健闘し、互角に戦った。その市選抜は「神戸市天津友好都市提携15周年記念事業」として中国天津市を訪問した。市少年リーグ発足20年で初めての海外訪問となり、結果も1勝1敗とこちらも健闘した。また天津市和平区選抜も神戸のサマー・フェスティバルに参加のため来神、昨年のサンパウロ州選抜に続き堂々の優勝。レベルの高さを見せつけた。
高校ではサッカーの母国イングランドからパブリックスクルのイートン校が来神。神戸高校と親善試合を行った。

市選抜は昨年のマルセイユ市に続き負けることなく健闘した。4年生から積み重ねた練習の成果が現われてきたと思われる。

チームのように思えるが、実は各区の好選手を一つの小学校に集めて育てており、1勝1敗は素晴らしい成績であった。初戦は初の海外試合に緊張したが、第2戦はチームワークよく平山らの活躍で勝利を飾った。初めての外国で体調を崩した子供もいたが、「子供大使」の役目を果たして元気に帰国した。
団長 高砂嘉之、監督 志賀 守 コーチ 伊窪吉和 総務 一北保吾郎
選手 稲葉、落合、北川、堂森(神戸FC) 山本、土井(みさき) 垣屋、山根(北五葉) 平山、小山(夢野) 鎌田、土井(高倉台) 葉田(木津) 高橋(多井畑) 長井(神陵台) 和田(東舞子)

第18回ジュニア・サマー・フェスティバルに54チーム参加 天津市和平区選抜(小6以下の部)優勝

市選抜、小4以下で浜松FC(選抜)がそれぞれ優勝を飾った。
また、市選抜、神戸FC各チームも各部で活躍し、まずまずの成績を残した。

サマーフェスティバル成績

〈中3以下の部〉
①神奈川選抜②清水FC③枚方④市選抜⑤神戸FC⑥県トレセン⑦住北⑧大河⑨郡家⑩みさき⑪交野、わかば⑬古河⑭昭和⑮トヨタ⑯海南

〈中1以下の部〉
①日産②読売③津山④神戸FC⑤ヤマハ⑥全日空⑦神野⑧高槻
〈小6以下の部〉
①天津市選抜②高槻松原③熊本教室④県トレセン⑤愛知⑥紫光⑦明倫⑧上野⑨高知トレセン⑩神戸FC⑪交野、大河⑬市選抜、城内⑮枚方⑯住北
〈小5以下の部〉
①市選抜②四日市③神戸FC、浜松⑤日産⑥高浜⑦熊本⑧トヨタ
〈小4以下の部〉
①浜松②市選抜③神戸FC、郡家⑤高浜⑥刈谷⑦高槻松原⑧津山

たイートン校を日本に招へいたことから実現したもの。
8月27日、ユニバー記念神戸総合メインにおいて、神戸高校と対戦し、1-0でイートン校が勝った。神戸高校は本年がちょうど新制高校発足40周年に当り、しかも、刈谷高校同様英国の教育を神戸一中時代より受け継いでいる。試合は、神戸校全校応援の中、相手とも最後まで非常にフェアで好プレーを見せた。

有宏スポーツ

東灘区御影本町4丁目11-9 ☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5-26 ☎078(576)0870
高速大開駅東

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ、トアロード店 ☎078(391)0896
ドルチェマック、センター街店 ☎078(332)0141

ヤノ運動用品

本店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8 ☎078(392)0234
J R元町駅南側東へ100m

サッカーショップPKF

中央区下山手通3丁目3-10 ☎078(332)5519

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

全国高校 御影工・八代学院 総 体 善戦す

昭和63年度全国高校総体は、「光る汗、かがやく瞳、いま青春」のスローガンのもとに地元神戸の7競技を中心に、各地で開催された。サッカー競技は8月1日から神戸中央球技場を中心に、全国55校の代表を集めて行われた。今大会は、準決勝、決勝と圧倒的な強さを見せた市立船橋が、昨年の北海道大会に続き2連覇を果たした。

地元兵庫の代表校、御影工、八代学院は、それぞれよく健闘し、地元の声援に応えた。御影工は、一回戦はシードされて、8月2日の二回戦から出場した。神戸中央球技場の第一試合目、対戦相手は徳島商である。徳島商は、四国大会を制して、一回戦では、東北大会で優勝した盛岡商に完勝したチームである。

前半はこの試合が初戦である御影工にやや固さが見え、中盤から前線へのパスが通らず、チャンスが作れなかった。それに対して、徳島商は、高さこそないものの、運動量は豊富で基本に忠実なサッカーを展開し、チャンスも何度か作った。しかし、ラストパスに今一つ工夫が足りず、得点することができないまま後半に入った。御影工は、やっとペースをつかみかけて、逆に徳島商は、暑さの中の連戦でやや疲れが見えて来た。後半の途中からユースの久保田を投入して必勝の体制に入った御影工は本来のリズムが出てきた。中盤の町、小椋からのパスがつながり、何回かの得点チャンスもあったが、今一步というところで得点できず、0-0のまま延長戦に入った。御影工がやや押しぎみに試合を進め、一進一退の攻防が展開されたが、結局、P K戦となり、3-4で御影工が涙を飲んだ。御影工は、本来の力を出し、ゲームとしては悪くなかったが、1点を取るためのパスの工夫がほしいところであった。



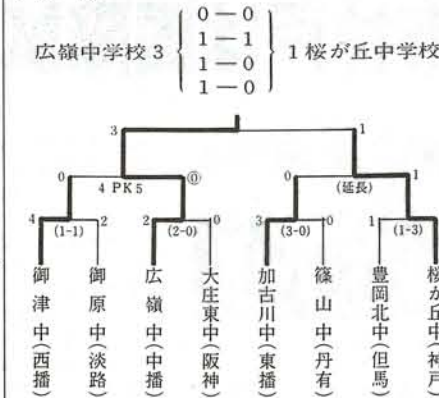
一方、八代学院は、一回戦、沖縄の中部農林と対戦した。前半こそリズムがつかめなかったが、堀川が1点を取ってからは、落ちつき、後半に入ると、技術、戦術で上回る八代学院のペースで、3点を取り、4-0で快勝した。二回戦は茨城の古河一と対戦した。強敵の古河一に対して、八代学院は果敢に攻め、積極的なサッカーをし、前半に先取点を取り、優位に試合を進め、いい展開となった。しかし、地力に勝る古河一が、後半に入り、猛反撃を開始、疲れの出始めた八代学院を攻め、同点とし、なおも攻めたが、八代学院もしぶとく守り、1-1のまま延長戦にもつれ込んだ。延長に入っても八代学院の防戦が続いたが、よく耐えていた。しかし、一瞬のスキから一点を失い、1-2で惜敗した。

徳島商がベスト4、古河一は2位と、ともに市立船橋に負けはしたものの、全国大会で上位に入賞した。この両チームに御影工、八代学院ともに善戦し、兵庫のチームも全国レベルに近づいたと感じさせた。今後は昨年のベスト4のように、兵庫代表が、常に上位に入賞するように勢力してもらいたい。

県中学校 広嶺中初優勝 総 体

昭和63年度第32回兵庫県中学校総合体育大会、第40回兵庫県中学校大会は、7月28、29の両日、丹波文化会館グラウンドに県下8地区の代表を集めて行われた。

昭和63年度 第32回兵庫県中学校総体 結果
第40回兵庫県中学校大会
△決 勝



決勝は中播代表広嶺中学校と、神戸代表桜が丘中学校の対戦となり、試合開始と同時に激しく攻め合う好ゲームとなった。

15分頃から自分たちのリズムをつかみ出した広嶺中が中盤でボールをうまく拾い、再三桜が丘中のゴールを攻める形となった。20分右サイドから広嶺中14番八木がライナーのセンターリング、ゴール左側で10番小篠がダイビングヘッドをしたが、ボールがわずかにそれて得点にいたらなかった。

後半に入って桜が丘中も広陵中の浅いバックラインの裏をねらうなどチャンスを作ったが、ゴールすることはできず互角のゲームが続いた。19分広嶺中が中盤でうまくパスをつなぎ、ゴール前で小篠がディフェンスの間でワントラップシュートしてゴールを決めた。

しかし、その2分後、今度は桜が丘中がコーナーキックからゴール正面の混戦に持ちこみ、こぼれだまを10番阪中が冷静に決めて試合は振り出しにもどり、後半を終了した。延長戦に入っても2分、広嶺中が9番川内がドリブルでディフェンスをかわし、見事なシュートを決めた。

延長後半も波に乗る広嶺中が6番蒲田のシュートがバーに当たってはね返ったところを再びヘディングで決め試合を決定づけた。広嶺中、桜が丘中とも個人技にすぐれた好

神戸市中学校大会決勝

第28回神戸市中学選手権大会決勝は、春の第30回神戸市中学生選手権で優勝し、ここまで順当に勝ち進んで来た桜が丘中学校と、春準優勝し、今大会準決勝で、歌敷山中学校をP K戦の末くだして進出した竜ヶ台中学校との対戦となった。

△決 勝 (7月24日)

桜が丘中 3 { 1-0 } 1 竜ヶ台中



チームでスピードのある見事な決勝戦であった。広嶺中は初優勝である。桜が丘中もよく健闘したが、神戸市大会から間がなく、やや疲れが見られ、故障者がいるなど十分に実力を出し切れなかったのが残念である。近畿大会での活躍を祈る。(柴田)

神戸高専 準優勝 第25回近畿高等専門学校大会

第25回近畿地区高等専門学校体育大会サッカー競技は、7月21、22、23の3日間、紀三井寺球技場で行われた。

1回戦で今年の天皇杯兵庫県大会等で活躍し、期待されていた明石高専が大学編入試験、就職試験で、5年生の主力選手3人が抜けて戦力ダウン、大阪府立高専に0対2で敗れたのは惜しまれる。

神戸高専は地元和歌山高専と対戦、キーパー小山の大きくけたボールの処理を、相手バックスがもたつく間に田中がせり勝って、ドリブルシュートを決めて先制した。固さがほぐれた神戸高専は、田中がハントリックの大活躍、キャプテン長谷川、三井、1年生の山口、途中から出場した北田(高)と次々に得点した。小野寺。交替出場した神田も頑張って7対0で完勝した。

熊野高専は、舞鶴高専に一時は2対0とリードしてすばらしい試合をしていたが、後半残り10分から足をつるなど、不調選手が出て、惜しくも2対3と逆転された。

2回戦では奈良高専が大阪府立高専にスピード、動きとも上回り順当に勝ち進んだ。

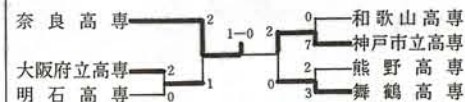
神戸高専はこの一戦にかけていると思われる迫力で舞鶴高専にいきなり、押しぎみに試合を進めた。コーナーキックからのボールを橋が絶妙のヘディングシュートを決め、その後武田があざやかなロングシュートで得点してあぶなげなく勝ち、昨年の雪辱をなした。

決勝は神戸高専、奈良高専ともに良く頑張る今大会で最も見ごたえのある好ゲームを展開した。神戸高専は山本がゲームを作り、キーパー北田(謙)、バックの蓮池、川上らがよく守ったが、出足、気力でやや上回る奈良高専に1点を許し優勝を奪われた。

優勝した奈良高専と準優勝の神戸高専は、8月19日から22日まで豊田市で行われる全国高等専門学校選手権大会に出場した。

神戸高専 藤田利明

第25回近畿地区高等専門学校体育大会結果



春の雪辱をと、立ち上がり攻め込んだ竜ヶ台中だが、桜が丘中の厚い守りにはね返され、逆に2分、桜が丘の11番後藤がドリブルで持ち込みシュート。G Kがはじいたところを10番坂中が蹴り込み先取点をあげた。その後、竜ヶ台中も遠藤のドリブル突破や村上のシュートで反撃したがそのまますべて終了した。

後半は桜が丘中がキックオフのボールをうまくパスでつなぎ、後藤がゴール前でD F、G Kとも抜き去り2点目をあげた。竜が台中も5分に谷本がD Fの裏へ絶妙な縦パスを送り、走り込んだ村上がボレーで決めて一点差につめよった。

しかし、桜が丘中はそのすぐ後6分には後藤が右ウィング上石にパス、上石はそのままセンターリングをし、逆サイドにいた谷口がワントラップして慎重にゴールして3対1とした。その後は両校とも一進一退の攻防が続いたが、得点をあげることができずタイムアップ。桜が丘中の初優勝が決まった。福山

PRIMEMINISTER CUP'88 第12回総理大臣杯神戸で開催

第12回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントは、8月24、25、27、28日と神戸市立中央球技場、ユニバー記念競技場、神戸市立王子陸上競技場で、地域大学サッカー連盟より選出された16チームが参加して開催された。

第8回(大商大)第9回(大商大)第10回(大体大)と優勝して、関東からカップを奪った関西勢が地元の利を生かして、再び王座を狙って戦ったが、同志社は1回戦で福岡大に0対0の後P K戦で敗れ、大体大は準々決勝で東海大に2点をゆるして苦杯を喫した。

大商大は第11回大会の準々決勝で対戦し、0対0、P K戦で惜敗した順天堂大と準決勝でぶつかった。開始早々2分に先制されたものの大商大の指令塔、池之上からのパスを高木がからんで、走りこんだ味方がゴールを狙う。しかし順天堂の守りは堅くG K真田を中心に大商大の攻めを早目につぶしていた。後半、期待された大商大の反撃も7分、順天堂のロングシュートが決まって氣勢をそがれ、高木がヘディングで待望のゴールをうばい一矢をむくいたが、すでに遅すぎた。

兵庫県少年技術講習会

兵庫県少年サッカー技術講習会は、毎年夏休みに入って、7月末の土曜日と日曜日に行っているが、グラウンドと約250名が宿泊できる設備のある都市協会は、県下広しといえどもなかなか見つけにくい。今年も無理をいって竜野協会にお願いした。7月中旬まで続いた梅雨で23日は何とかもったが、相当足元の悪い竜野市民グラウンドで、県下各地から集まっていた12の選抜チームの選手と、指導者約40名が加藤寛講師(J F A上級コーチ、神戸F C)のもと、ボール扱い、パスワーク、シュートと熱心に取組んだ。

夜の指導者に対する講義も食事をしながらでは気が入らないと、食事前に約1時間、少年サッカーの指導者は何にどう取り組むべきか、その目標は、という題で真剣に話を聞いた。そして、夕食後の懇親会では、各地区の情報交換や講師を囲んでのいろいろなサッカー談話に花を咲かせた。

24日は前夜来の大雨が降りやまず、会場の中川原運動公園が使用できなくなり、早朝より各地区代表者会議を開いて検討したが、竜野の吉井先生のご好意により誉田小学校をお借りすることが出来た。又、神戸F Cのマイクロスバスをお願いして宿舎の赤とんぼ荘と会場をピストン輸送していただいた。

コートは1面しか取れなかったものの、各地区2試合づつの交換試合を行い、2日間の行事を無事に終ることが出来た。この2日間で県少年委員会のトレセン担当松岡、吉井両氏を中心にして、兵庫県トレセン少年の部30選手を選考した。委員長 師田二郎

昭和63年度兵庫県少年サッカー技術講習会
・月日 7月23、24日 ・主管 龍野協会
講師 加藤 寛 補佐 吉井信義 松岡隆男

日本女子連盟杯 塩原学園準優勝 高等学校大会

第4回日本女子サッカー連盟杯高等学校女子大会は、8月19日から21日の3日間、好天に恵まれた神戸総合ユニバー記念競技場、サブ、球技場の3会場で、全国より20チームが参加して熱戦がくり広げられた。

地元兵庫の塩原学園高校が健闘して初の決勝戦進出を果たし、大会は一段と盛り上がった。結果は延長、P K戦となり3-5で昨年度、準優勝の埼玉県本庄女子高校に惜敗したが、その栄誉は讃えられるものであった。

大会を振り返ってみると、準々決勝以後の試合は1試合を除いて、すべてP K合戦までもつれ込んだのを見ても各校の技術的な差はあまりない状況であった。

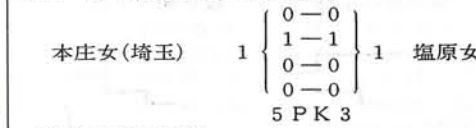
大会前の下馬評では、地元、啓明女学院高校をはじめ、宮城県聖和学園高校、昨年度優勝の宇和島南高校などの上位進出が期待されていたが、P K合戦で涙をのんだ。

今大会よりテレビ放映され、年々、高校女子サッカー大会が華やかに、注目されつつある現在、各県における高校女子サッカーのレベル向上に一層努力されることを期待するものであります。

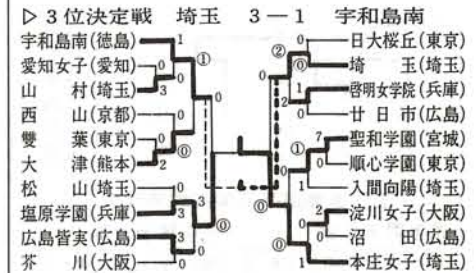
全国高校女子大会担当 中野 孝

第4回 日本女子サッカー連盟杯 高等学校女子サッカー大会結果

△決 勝 (8月21日、神戸総合)



(本庄女は初優勝)



少年を対象に六つのゴールを使ってサブグラウンド1杯に散らばって行われた。

1部ではスローイング(からだを反らせてバネをきかせる)キック(ボールを手から落してまっすぐける、けったら1歩前へ足を出す、前から来たボールをボレーで返す)ワンバウンドのボールをけり合う(ボールが回転しないように)ヘディング(ヘディングしやすいボールを付けてあげる)とボール扱いの基本をみっちり勉強した。

13時40分からのシュート練習、14時20分からは2面使ったゲームと進むうちにコーチと少年達の間に心が通い合って時間の経つのが分からぬくらい熱中した。

15時15分実技教室を終り、先生方の講評を聞きサイン入りポスターをもらって散会した。

モンブラン発。愛するサッカー人へ。



マーカムSFホワイト
●カラー/ブラック×ホワイト・ブルー・レッド・グレー ●サイズ/20.0-27.0cm
標準小売価格 ¥5,000

モンブラン株式会社 本社 〒653 神戸市長田区神楽町4丁目7-16 TEL(078)641-8881 東京支店 〒111 東京都台東区浅草橋3丁目10-8 TEL(03)862-5891 福岡営業所 〒816 福岡市博多区那珂1丁目1-12 TEL(092)473-8881



コーチャーCTR-21
●カラー/ブラック×ホワイト ●サイズ/21.0-28.0cm
標準小売価格 ¥5,600

NEW



コーチャーCTR21-PS
●カラー/ブラック×ホワイト ●サイズ/22.0-28.0cm
標準小売価格 ¥5,200

NEW